

いやさかかぐらざ 彌栄神楽座

「神人和楽」

神様もそこに住む人々も、共に笑い喜ぶことのできる新たな伝統となりうる新しい神楽を作りたいとの呼びかけでスタートした弥栄神楽座。

弥栄神楽の魅力は、舞・音・衣装・面・道具などのほとんどすべてを一から制作していることです。どこの神楽の流れを汲むことなく、唯一無二の神楽であることが特徴です。

制作に携わる面々も多種多様でコンテンポラリーダンスの舞踊家が振り付けを担当し、音楽はピアニスト・太鼓の奏者・長唄の篠笛奏者、衣装・道具類は専門のデザイナー、郷土芸術家を中心となって制作協力。さらに大学との共同制作活動として芸術を志す学生・洋基学校や地元文化サークルの方々の参加により、興味深い神楽が次々と誕生しています。舞手・伶人は地元の大人や子供たちと神楽が好きで集まった面々で構成され、化学反応を起こすがごとく切磋琢磨し、より良い神楽を目指し日々稽古を重ねています。



5周年イベント - UZU - ゲスト紹介



兼モトタカオ ハンドパン奏者

パーカッショニストとして活動している中2015年5月、日本唯一のハンドパンメーカーSONOBEの音に魅了され購入。それを機に、ヒーリングを主として音楽で人の心を癒やすことが出来ればと思い、ハンドパン奏者として活動開始。ハンドパンだけを持ち約1年間に渡り13ヶ国をバスキングしながら旅をする。現在東京を拠点とし、バスキング、ライブイベント、ワークショップ、楽曲提供、ダンスやヨガ、様々な楽器とのコラボなど、幅広い演奏スタイルで活動。



藤本雛子 ダンサー・振付家

自作品を国内外で公演するほか、演劇やミュージックビデオ、TV番組や企業広告の振付など多岐に渡るジャンルにおいて活動する。近年は小中学校でのワークショップも多数行う。
08年 三宜楼公演「うろきんさ」振付・出演
08年 一青店コンサート振付
09年 ゆず「FURUSATO」全国ツアー振付
17年 松尾スズキ演出「葉音」に振付・出演



エアキクミ パーカッショニスト

高校時代には吹奏楽でパーカッションを担当。その後よりバンド活動。卒業後、ドラマーとして活動していたが、2003年頃よりパーカッショニストとして活動し始め、様々なジャンルを経験。同時に福岡を拠点に国内外を問わず幅広い範囲で活躍2010年までの数年間は、民間交流として中国や韓国での演奏なども含め、海外公演も多数行う。常に世界を視野に置き、ポップスや演劇からジャズ、オーケストラまで、幅広いジャンルをカバーする感覚を持つ。



アラン・パットン アコースティック奏者

プログレや東欧のロマ音楽をベースにさまざまな音や感覚をミックスし、独自の世界を作る音楽家。各地で活動しながらソロライブやコラボを行う。2011年から「こどももれんじ」の音楽作りやレギュラー出演。2014年洋楽の青山のCMでEXILEのTAKAHIROと共演。2015年津田和美の漂流劇「ひょっこりひょうたん島」に出演。2001年からパーティー、デパート、学校、祭り、レストラン、遊園地、競馬場、クルーズなど全国のイベントにも参加。



藤本雛子 Violin Player

5歳の時、みたこともきいたこともない「ばいよりん」という語感に惹かれて「バイオリン」を習うことをなんとなく決意する。2010年頃、偶然近所の喫茶店で素敵なミュージシャン達に出会い、現実逃避時代に培ったハツカリが実を結び、現在に至る。これまでの共演は、伊藤多喜雄(民謡)、早川義夫、中川五郎、小山卓治、石川浩司、林正樹、大柴篤一増幸弘(能楽)、ハンケン、伊藤ヨタロウ(メトロパルス)、チャラン・ポ・ランタン、松尾スズキ(演劇)



高橋 清太 和太鼓鼓旗(カノン)

2007年、和太鼓鼓旗(カノン)を旗揚げ。高崎市を拠点に様々なイベントで活動を展開中。アメリカ、ロシア、ドイツ、中国、韓国、台湾など国内外を問わず演奏活動を行っている。また、学校教育や各地域での指導にあたり、次世代育成にも取り組んでいる。和太鼓の持つ神秘性を追求し、独自のリズム、スタイルをつくり上げている。

お問合せ 弥栄神楽座

〒821-0012 福岡県高崎市上山田1539 射手引神社内

T E L : 0948-52-0673 Mail : iyasakakaguraza@gmail.com

フェイスブックページ

ホームページ

<https://www.facebook.com/iyasakakaguraza>

www.iyasaka-kaguraza.com